

報道関係各位

2022年4月15日 株式会社クロス・マーケティング

食品パッケージの確認は「賞味期限」「内容量」「製造国」「原産地」 時短料理のレトルトやインスタント、冷凍食品の購入は20代で低め

食に関する調査(2022年)内食・中食編

株式会社クロス・マーケティング(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:五十嵐 幹)は、全国47都道府県に在住する20〜69歳 の男女2,500人を対象に「食に関する調査(2022年)」を実施しました。「食」に関わる実態や意識・購買行動などを全般的に聴取しま した。その中から、今回は自宅で食事をする際の手料理率、出来合いの食品の購入理由と重視点、インスタント・フリーズドライ・レトルト・冷 凍食品の購入状況に着目し分析しました。

■調査結果 (一部抜粋)

- ✓ 【手料理率と出来合いの食品購入理由·重視点】 朝食、昼食、夕食ごとに自宅で食事をする際の"手料理"と"出来合いの食品を食 べる"頻度を聴取した結果、三食ともに"手料理"をしている割合が最も高かった。特に夕食の手料理率は79%を占めた。手料理率は年 代が高いほど高まる傾向にある。昼食は"出来合いの食品を食べる"と"外食"するケースが朝食や夕食よりやや多い。 <図1,2>出来合 いの食品の購入理由は「手軽にすませたい」「買い物や食事作りが面倒」「自分では作れない料理を食べたい」がTOP3である。一方、選 定時重視点では「おいしそう」「値段が安い」「量がちょうどよい」があがっており、中でも60代の割合は高い。<図3>
- ✓ 【食品パッケージの確認箇所】食品を購入する際に確認する商品パッケージの記載内容は、「賞味期限」が59%と最も高く、次いで 「内容量」「製造国」「原産地」がそれぞれ3割を超える。女性や50代、60代の確認箇所の平均は3箇所以上であり全体の平均より多い。 加えて60代は「メーカー・ブランド」「食品添加物」の確認割合も高いことから、自身や家族の健康を考えて、いろいろな表示を見ている様 子がうかがえる。 <図4>
- ✓ 【インスタント・フリーズドライ・レトルト・冷凍食品の購入状況】 時短料理などに利用される食品の購入状況を確認したところ、インスタ ント・フリーズドライ・レトルト・冷凍食品のいずれも、年齢が高くなるにつれ「普段買っている」人が多い。20代の普段の購入率は他年代よ り低く、特にレトルト食品は5割に満たなかった。<図5>
 - ◆詳細情報は本レポートに掲載しております。https://www.cross-m.co.jp/report/gourmet/20220415food/



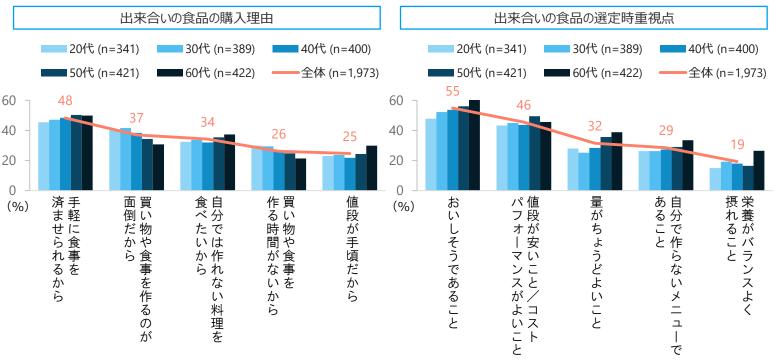
(%)手料理を ■手料理を食べる ■どちらかといえば ■半々くらい ■どちらかといえば ■出来合いの食品を ■外食しかしない 食べることが 多い 食品を食べる ことが多い ことが多い 手料理を食べる 出来合いの食品を 食べることが多い n=ことが多い 食べることが多い 朝食 (2,150)7 70 21 昼食 (2.409)15 13 11 25 57 夕食 (2,453)9 16 79 10

〈図2〉自宅での食シーン別手料理率 (単一回答) ※ベース:朝食・昼食・夕食喫食者

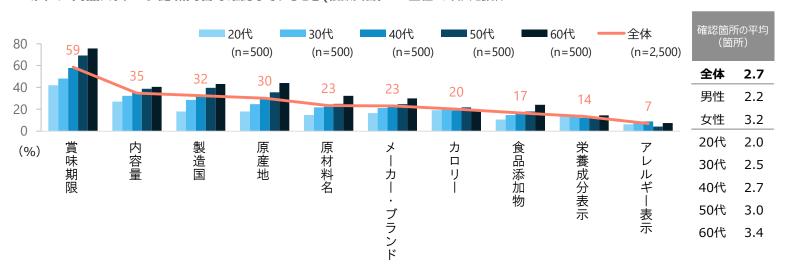




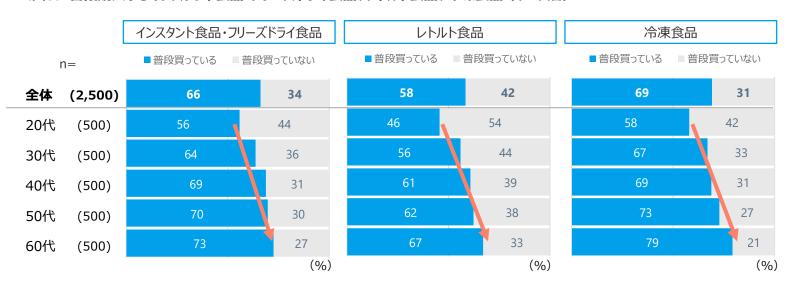
< 図3> 出来合いの食品の購入理由、選定時重視点(複数回答) ※ベース: 自宅で出来合いの食品喫食者 ※上位5項目を抜粋



<図4>商品パッケージ記載内容で確認していること(複数回答) ※上位10項目を抜粋



<図5>普段購入するインスタント食品・フリーズドライ食品、レトルト食品、冷凍食品(単一回答)





■レポート項目一覧

□ 属性設問

(性別/年齢/未既婚/同居家族/家族人数/居住地/職業)

▼調査結果詳細

□ 食シーン別頻度/食べているもの/主食/飲んでいるもの/ 自宅で食べる食事(朝食/昼食/夕食/間食/夜食)

□ 手料理と出来合いでの食事

□ 手料理/出来合いの食品で食べることが多い食事

□ 食品・食材の購入場所

□ 食品を買う時の行動

□ 食事や食材に関するサービスの利用状況

□ 出来合いの食品を買う理由/選ぶ際の重視点

□ 食費が占める割合(1か月平均)

□ パッケージに記載している内容で確認していること

□ 普段購入するインスタント食品・フリーズドライ食品

□ 普段購入するレトルト食品

□ 普段購入する冷凍食品

◆レポートのダウンロードはこちらから https://www.cross-m.co.jp/report/gourmet/20220415food/

■調査概要

調査手法 : インターネットリサーチ

調査地域 : 全国47都道府県

調査対象 : 20~69歳の男女

調査期間 : 2022年4月1日(金)~4月3日(日)

有効回答数:本調査2,500サンプル

※調査結果は、端数処理のため構成比が100%にならない場合があります

【会社概要】

会社名: 株式会社クロス・マーケティング http://www.cross-m.co.jp/

所在地 : 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー24F

設立 : 2003年4月1日

代表者 : 代表取締役社長兼CEO 五十嵐 幹

事業内容: マーケティングリサーチ事業

◆本件に関する報道関係からのお問い合わせ先◆

広報担当 : マーケティング部 TEL : 03-6859-1192 FAX : 03-6859-2275 E-mail : pr-cm@cross-m.co.jp

«引用・転載時のクレジット表記のお願い»

本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。

<例>「マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると・・・」

